

# ドイツ・バイエルンの農村は今

## 石見神楽&未来農業研究団バイエルンツアー報告 その2

川村 一成 (奈路・農業)

### 安普請でない村づくり

どこまでも続く緑のじゅうたんに敷きつめたような牧草地、教会を真ん中にして五十戸、百戸と固まった集落の景観、まる



でおとぎの国のように、こうした素晴らしい景観は、放っておいて保たれるものではなく、農地を荒れさせず、電線は地中化し、広告看板の設置を許さず、建物の大きさ、高さは厳格に規制されている結果。

バイエルンでは、景観をただ維持するだけでなく、バイエルン方式と呼ばれる特別の方式に沿って村づくりが行われている。自分たちの村は、居住、労働の場として、環境の面で、また文化の面で、五十年後、百年後にどうあったらよいか、村それぞれの未来図を作っている（この未来図づくりには子供や女性の声が特に反映される。例えば、古い建物はその面影を十分残

して修復するか、新しい建物も村の景観にマッチしたものにしておけば、少くとも外壁には使わないようにするといった「安普請でない」村づくりが、住民主導で行われている。それに対して、州政府は、公共物だけでなく個人の所有物にも補助を出している。

日本でも近年似たようなことは行われているが、日本の場合「住民主体」とは言いながら、国の基準に合わせて役人が計画し、それに議員や地域のボスが乗るといったケースがほとんど。ここでは、あくまでも住民の住民による住民を含めた国民のための村づくりが進められている。

この方式は、バイエルンだけでなく、旧ドイツ全体へも広がっており、我が村は美しく・全国コンクール」には五千を超す村から応募があるそうだ。



新しい建物と古い建物の調和が見事なウルムの街

どの村も村民みんなでカンカンガクガクやりながら、全国一美しく住みよい村にしようと、その過程も楽しみながら頑張っているわけだ。

### 環境を守る農村

こうした村づくりの基本は、環境を保全するということであり、特に農業については、単に

### 「貧しく悠然と」

何軒か畜産農家を訪れた。ある農家は、牧草地二〇畝を持ちながら、牛（肉乳兼用種）はわずか二十頭。ほかの農家も草地と飼養頭数の比率はほぼ同じ。何とももったいない。聞けば、バイエルンの緯度はサハリンと同じくらいで、夏場にも気温はあまり上がり乾燥するため、日本みたいに牧草は伸びないし、冬は三、四カ月雪に埋まるため、自給飼料で賄うとなると、この



パンを焼き、チーズやバター、ピクルス、キャベツの酢漬けザウアークラウトを自分たちで作る、家具調度品を百年もの間大切に使い、石見神楽と合同公演したカベレという農民吹奏楽団に参加したり、夏には地中海方面へキャンプに行ったりする。農作業に追われるばかりではない生活の楽しみが、農家としての誇りに、心の豊かさによって表れてくるのだらう。

(4回シリーズ)

### ふるさと見聞録

ケンプテン郊外  
規模が適当とのこと。  
乳量、乳価から計算して、この規模だと年収は五百万円から六百万円、所得は三百五十万円から四百万円だ。物価は日本よりほんのちょっと安いだけだから、家族三、四人でこの所得では生活は苦しいだろうと思うのだが、なかなかどうして実にゆったり堂々と「豊かな」生き方をしている。

### 募集してます 禁煙標語

厚生省では禁煙・分煙に関する標語を募集しています。  
○作品の規格 B5版の用紙にかい書で。1枚1作品、1人3作品まで。用紙の余白に住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記してください。  
○締め切り 2月28日（当日消印有効）  
○送り先 厚生省保健医療局健康増進栄養課  
〒100 東京都千代田区霧ヶ関1-2-2-45



### 「一」緒に

### 高さを証明

### 野田歌謡クラブ

十一月四日に龍馬歌謡大会が桂浜で行われ、高知県歌謡愛好者の皆さん総勢七十人が、ハワイ旅行目指して日ごろの力を競い合いました。

その結果、南国市から見事私と三谷佳奈さん（関）が優勝（高知県知事賞）と準優勝（高知市長賞）に選ばれ、ハワイへの切符を手にし、南国市はレベルが高いとほかの愛好者たちを驚かせました。

二人は、みんなから高知代表でしっかり頑張ると励まされ、少し固くなっていましたが、十二月十一日から六日間ハワイ

### 見所ガイド

### 春の一日

### 唐岩梅林へ

白木谷の唐岩梅林の梅の花が見ごろに。

唐岩梅林は樹齢四、五十年から百年の紅梅や白梅約三百本が谷を埋めています。梅林では手作りのたけのこ寿司やかりかり漬けなども味わえ、毎年大勢の家族連れなどが訪れて、観梅を楽しんでいます。今年は今がちょうど見ごろで、二十日過ぎまでは楽しめます。

梅林についてのお問い合わせは、唐岩憲夫さん（☎0180-1）または唐岩白龍さん（☎0180-1）までご連絡ください。



1338)まで。

### 「捜しています

### きつねの襟巻き

二月一日の夕方六時から六時二十分ぐらいの間に、東崎と大津の間で、茶色のきつねの襟巻きをなくしました。

拾われた方は、仙頭重代（東崎七〇七 ☎2606）までご連絡ください。

市民のページにお気軽に皆さんの「声」をお寄せください。あて先は、南国市広報委員会（〒783 南国市大浦甲1-33）です。

○一 ☎2111 内線423)です。